

2月

令和2年2月3日

ちびっこの森通信 vol.171



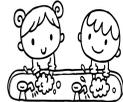
☆☆今月のテーマ☆☆

- ・冬の健康習慣を身につけて寒さに負けずに元気に遊ぶ
- ・お友だちと一緒にルールを守ってお正月遊びを楽しむ



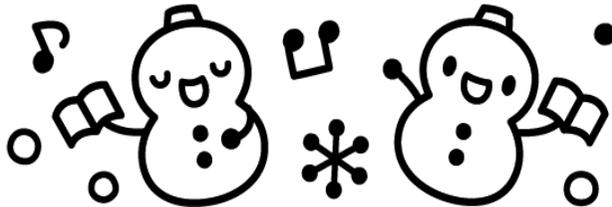
～今月の園内学習～

- ・足し算…2の段
- ・掛け算…2の段
- ・数字カード…1～20の数字
- ・食べ物カード…今月の旬な食べ物
- ・漢字カード…小学校1学年で習う漢字30
- ・魚へんの漢字…「ふな」「ぶり」
- ・木へんの漢字…「おおぎり」「りんご」
- ・歴史カード…「聖徳太子」ほか
- ・ひらがなカード…「あ行」
- ・国旗カード…イランほかアジア各国
- ・地理カード…愛知県ほか中部地方
- ・声に出して読みたい日本語…論語ほか
- ・英会話…動物、曜日、季節の種類
- ・絵画カード…「バベルの塔」他



～行事予定～

- ・節分会…3日
- ・発表会…15日
- ・書道教室…6、13、20、27日
- ・英語教室…12日、18日
- ・避難訓練…19日
- ・リミック…3日〔2歳児〕・17日〔以上児〕
- ・体操教室…6日〔2歳児〕・26日〔以上児〕
- ・音楽教室…25日
- ・お誕生日会…28日



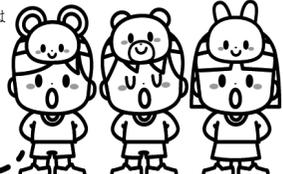
～発表会のご案内～

先日ご案内しました通り下記の通り、開催予定です。何卒、よろしく申し上げます。

記

- ・日 時：令和2年2月15日（土） 午前9時30分～11時30分
- ・場 所：当 園 内

※…なお、演目等につきましては先日の案内をご覧くださいようお願いします。



2歳児だより



今年も早、2月で節分が間近となりますね。ということで、節分には欠かせない鬼のお面づくりをしました。お面づくりでは、一人ひとりが顔の色も自ら選んでいき、クレパスで怖い表情から可愛いものまで思い思いに描いていきました。角の部分には、器用に小さな折り紙を一生懸命に飾りつけたりしてお面作りに取り組みました。指先使いも器用になってきたことから、以前のように指につける糊の量も加減できるようになってきたので、これからますますの成長が楽しみな限りです。このように完成したお面の出来を見ると、入園当初に比べ、お面の表情の表現やその飾りつけなど、随分と成長の跡が見受けられます。☆はたして泣き虫、笑いや怒り、どんな表情の鬼のお面となったのかな…是非、お家でも節分の日、豆まきをする時は使ってみてくださいね。そして、今月はもう一つ大きなイベントの生活発表会もあります。1年間の集大成でもあり、こどもたちの成長を見ていただける場としての発表会で少しでもそれが実感していただければ幸いです。お家とはまた違った姿や表情が沢山見られると思いますので、是非！ご家族の皆さんで見に来てくださいね！！



3歳児だより



長かった年末年始の休み明け、こどもたちの元気な姿が園に戻り、早速お休みの土産話で盛り上がっていました。先月は、日本古来の伝統的な正月遊びで盛り上がり、福笑いでは一人ひとりが完成させた見るからに愛嬌のある顔に笑い声が湧き起り、年中&年長児から教えてもらいながらダルマ落としやコマなどの遊びも楽しみました。さらには、みんなで戸外で手作り凧を揚げて楽しんだり、と様々な有意義な体験が出来たので何よりでした。2月が近くなるにつれ、豆まきが気になるようで「何回寝たら鬼さん来るの？」と節分の会に意識が集中しているようです。はてさて、今年は勇敢に鬼退治？それとも…結果はまたご案内します。また、今月の発表会に向け、お遊戯練習をはじめワクワク・ドキドキ状態ですが、当日に備えようとしています。その遊戯では、別々の楽曲をバックに踊る2つのグループに分かれ、お互いを意識しながら練習を積み重ねています。今年の年少児は、元気一杯な子が多いことから、それが表現できる楽曲となっていると思いますので、是非お楽しみになさって下さい。



4～5歳児だより



登園早々、元気のいい新年の挨拶で始まった1月。お正月遊びは、友だちとカルタなどルール性の遊びを一緒に楽しんだり、紐付きのコマ回しに挑戦しました。特にカルタでは、最近富に”ひらがな”に興味関心が増してきているようで、（カルタを）取るより読む側の成り手ばかり…ですから、カルタそっちのけで「私が読む～！」や「〇〇ちゃんはさっき読んだでしょ！」とこどもたちの間で成り手競争が勃発(?)していました。他にも、年初めに行う事始めでは”書き初め”にも挑戦しました。ほぼ初体験の毛筆にドキドキでしたが、普段の鉛筆とは違い、筆先がなめらかから「ふにゃふにゃして難しい…」と難しがったりする反面、慣れてくると一生懸命集中して取り組んでいました！干支にちなんだ”ねずみどし”の書き初めがダイナミックな筆使いで仕上がっていきました。一方、2月の発表会に向け、劇の演目が”赤ずきん”となったことから、それぞれの配役を自分で選択し、練習に励んでいます。ただ、台詞を覚えるのは難しく、何度も繰り返して覚えたり、人前で赤面しながらもだんだんと場慣れし、役に成り切って頑張っている姿がなかなかと感じています。他にも、劇以外にも演奏に挑戦しますので、当日の出来映えに注目していただければと思います。



～お豆は小粒でも栄養満点!!～



節分=豆まきですが、何故豆まきなのでしょう？一説によると「魔（鬼）」の目に豆をぶつけて魔滅（まめつ）するため、という言い伝えがあります。また、「豆」には霊力があると信じられ、炒った大豆（福豆）を神前に供えた後、年男・年女や一家の家長が「鬼は外、福は内」という口上で季節の変わり目に起きやすい体調不良（邪気=鬼や不幸）を家から打ち払う風習が受け継がれています。ですから、こどもたちには元気一杯、鬼を成敗し、健康に過ごして欲しいですね。そののち、福豆を自分の年齢の数（あるいはプラス1粒）だけ食べる、ということも加わるようになりました。さて、大豆は、古来より日本人にとっては主食の米と並ぶ重要な穀物でした。それは豊富な植物性タンパク質と脂質から”畑の肉”と呼ばれ、植物繊維、ビタミンB群、カリウム、カルシウムの他、イソフラボン、大豆オリゴ糖、サポニンなどの有効成分もたっぷりです。コレステロール低下や骨粗しょう症予防などの多くの健康効果があったからこそ、でしょうね。また、大豆はいろんな加工食品としても食卓を飾ることも多く、きな粉、納豆、豆乳、豆腐、厚揚げや高野豆腐とお馴染みの食品も数多くあります。ですから、普段の食事に大豆はもちろんですが、大豆関連製品を取り入れ、邪気を追い払い、楽しく元気に過ごしていけるようにしましょう!!